

議会だより

あしや

No.208
令和2年
12月定例会

令和3年2月15日発行
福岡県芦屋町議会

あしやの嫁さん
が結婚した

あしやの嫁さんが結婚した！



18ページにこの新婚さんへのインタビューを載せているっちゃ

- P 2 議長新年のあいさつ
▶ 議員新年の抱負
- P 4 12月定例会
▶ PCR検査高齢者へ補助
- P 8 11月臨時会
▶ 重要文化財芦屋釜を購入
- P 11 町政を問う（一般質問）
▶ 6人の議員が質問
- P 18 町かどインタビュー
▶ 芦屋で暮らす

新年のあいさつ



令和三年を迎え、町議会を代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

日頃から町議会に対し、ご理解、ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は年初から発生した新型コロナウイルス感染症の影響で、東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする様々なイベントが中止や延期を余儀なくされ、また、感染防止のための外出自粛やマスク着用、ソーシャルディスタンスの徹底、リモートワーク・リモート授業など、日常生活の過ごし方も大きく変化しました。

七月には、熊本県を中心に九州や中部地方など日本各地で集中豪雨が発生し、自然災害による甚大な被害も発生しました。

地方自治体は今、ウイルスとの共存に向けた新たな日常や新しい生活スタイルへの移行・定着、また自然災害への対応など、それぞれの地域の実情に合わせた持続可能な社会の構築が必要とされています。

芦屋町議会としましても、町勢発展と住民福祉の充実のため、議員一丸となって取り組んでまいりますので、今後とも皆さまの一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまにとって穏やかで幸せな一年となりますよう、ご祈念申し上げます。まして年頭のご挨拶といたします。

芦屋町議会

議長 横尾 武志

議会の活動を報告します

清掃ボランティア



12月5日（土）に職員で行う町内清掃ボランティアに参加しました。清掃ボランティアは年2回行われ、3月にも参加する予定です。



議員 新年の抱負



議長 横尾 武志
議会のデジタル化
に向けて突き進む



副議長 内海 猛年
粉骨砕身の気持ち
で邁進する



川上 誠一
若者が希望を持てる
社会をつくる



小田 武人
コロナ対策事業を
積極的に支援する



辻本 一夫
芦屋港活性化を
後押しする



妹川 征男
町民の声を町政に
反映する議会を



松岡 泉
スピード感を持って
全てに臨む



本田 浩
町民の笑顔を糧に
議員活動に取り組む



信国 浩
まず一步！明日へ
繋げる、その一步！



萩原 洋子
子どもや女性の
支援に取り組む



長島 毅
コロナに負けない
町づくりを



中西 智昭
コロナ関連対策の協
力と支援事業の強化

議会報クリニックに応募 読みたいくなる議会だよりへ

議会広報委員会では、町村議会広報研修会に参加しました。

とき…11月18日（水）

演題…議会の見える化と住民との信頼築く

議会報クリニック

講師…議会広報サポーター 芳野政明氏

議会だよりあしやの評価 良かった点

- ◇表紙で住民の興味を引き、最終ページに関連記事を掲載してページ誘導している。
- ◇インパクトがあり、わかりやすい見出しになっている。

- ◇掲載写真に住民が登場し、説明も具体的である。

改善点

- ◇全ての見出しをわかりやすくすること。
- ◇1行見出しにすること。
- ◇見出し・説明・質疑・結果の4点セットにすること。
- ◇街角インタビューにも見出しを入れること。

今回の議会報クリニックで、改善点が見えたことは大変良かったと思います。今回の評価を踏まえ、今後も広報委員が一丸となって議会だより作成に取り組んでいきたいと思っております。



研修会の様子

12月定例会

第4回定例会が令和2年12月10日から21日までの12日間の会期で開催されました。11日に行われた一般質問では、6人の議員が登壇しました。条例、補正予算など9議案が上程され、全ての議案が可決されました。

補正予算

PCR検査 高齢者へ補助

一般会計補正予算（第5号）
（賛成多数・可決）

歳入歳出それぞれ**1700万円**の増額補正です。

補正のあった歳出の主な内容	補正額
PCR検査業務委託	—
障害児通所支援費 (放課後等デイサービス施設などを支援)	約529万円
老朽危険家屋等解体補助金	約163万円
がんばれ芦屋町ふるさと応援基金積立金	1000万円

※委託料は金額の公表を行っていません。

◆高齢者のPCR検査を補助

対象者

65歳以上の人や60歳から64歳までで心臓、腎臓、呼吸器の機能に障害（身体障害者手帳1級に相当）のある人

補助期間

令和3年1月4日（月）から3月31日（水）まで

補助金額

費用2万7500円のうち2万円を補助

問 検査を受ける手続きや申請はどうすればよいのか。

答 まず検査希望者が、健康・こども課に申請する。対象者と確認できれば受診券を発行し、医療機関を紹介するので、本人がその医療機関に予約し、検査を受け医療機関で自己負担分7500円を支払う。

問 検査を受け、陽性の場合には保健所へ報告する義務があるのか。

答 医者には報告義務が発生し、陽性の場合には、保健所に届けることになっている。その後の検査は行政検査となり、すべて保険対応になる。

問 希望者が多く予算をオーバーした場合は追加ができるのか。

答 想定外に殺到した場合は財政局と相談して考えたい。

芦屋町	PCR検査助成事業受診券	参考
受付日 /	{	様
検査期間 令和3年1月4日～令和3年3月31日		
①医療機関へ予約	②受診	※当日はこの受診券と健康保険証(本人確認ができるもの)をお持ちください。
受診方法		※検査当日の体調を確認し、以下の症状があれば、検査はできません。かかりつけ医療機関に連絡して指示に従ってください。 ①37.5℃以上の発熱、②咳・倦怠感などの風邪症状、③同居者に①②の症状がある
自己負担額	7,500円	※医療機関の窓口でお支払いください。 なお、この検査以外に受けた検査や治療等は別に料金がかかります。
注意事項	・受診時は医療機関の注意事項を守ってください。 ・検査の結果によって、県や市町から連絡が入ることがあります。	

健康・こども課で発行される受診券のサンプル



釜の里やアクアシアンがお勧めです。

一言インタビュー
芦屋町のおすすめスポットはどこ？



◆老朽危険家屋等解体に補助金支給

問 申請者が見積りを複数社に依頼し、納得できる業者を選ぶよう記載されているが、複数の見積りを提出する必要があるのか。

答 1社のみで見積りで大丈夫である。申請書の中にも業者名、解体許可番号、県の届け出番号を記入する。

◆がんばれ芦屋町

ふるさと応援寄付金増額

問 がんばれ芦屋町ふるさと応援寄付金の見込みが、2000万円から3000万円に増えたのはなぜか。

答 昨年の寄付金の傾向や現時点での寄付金見積もりで算出している。新型コロナウイルスによる巣ごもり需要が、寄付金の増加につながっていると推測している。



ふるさと納税の返礼品の一部

◆放課後等デイサービス事業所を支援

町内外に限らず、芦屋町に住んでいる障害がある児童が通所する事業所に支援金を支払っています。

問 障害児通所支援費が増額しているが、その利用者数と増加の理由は。

答 児童発達支援は13人、放課後等デイサービスは27人。転入や新規利用者が増加している。

問 山鹿地区に新しくできた放課後等デイサービスの「すりーぴーす」はどのような事業所か。

答 もともと水巻町で放課後等デイサービスを運営していたが、手狭になったため移転してきた。子どもたちの心身を鍛錬し、育成に取り組んでいる。

放課後等

デイサービスとは・・・

6歳から18歳までの障害のある子ども向けの居場所機能などを備えた福祉サービスです。



放課後等デイサービス「すりーぴーす」

◆議員の特別旅費を減額

各常任委員会の視察がコロナ禍によって実施困難なため、その費用全額を減額します。

賛成

命と暮らしを守る予算

川上誠一議員

マイナンバー関連の予算が約108万円あるが、マイナンバーカードは健康保険証や運転免許証だけでなく、小中学生の学習履歴や試験の成績などもひも付けが検討されている。マイナンバー関連の予算には賛成できないが、予算の多くはPCR検査や命と暮らしを守る予算であるため賛成する。

賛成

7500円のPCR検査料は評価できる

萩原洋子議員

障害児通所児童支援費、PCR検査業務委託など、どれも町民の生活支援につながるもので評価できる。特に自費のPCR検査は高額で高齢者が年金の中から支出することは簡単ではない。今回7500円で検査が受けられるようにしたことは不安を抱えながら生活している高齢者の安心につながる。

また無料で何回も検査できるようにした場合、検査体制がひっ迫する可能性があるため、本当に必要な検査が適切に実施できるための施策にもなっていると思う。ただし、感染拡大した場合は再検討が必要である。



なみかけ大橋の夕日。



S.Nさん (73歳)

サイクリングロードから見る夕日がきれい。



S.Mさん (38歳)

条例

町長・町議会議員選挙費用公費負担化

公職選挙法の一部改正により、町長や議員の選挙費用に関する条例が制定されました。

	条例制定前	条例制定後
供託金	町長 50万円 町議 無し	町長 50万円 町議 15万円
選挙運動用自動車の使用	自己負担	公費負担
選挙運動用ビラの作成	町長 5000枚（自己負担） 町議 配布禁止	町長 5000枚（公費負担） 町議 1600枚（公費負担）
選挙運動用ポスターの作成	自己負担	公費負担

※選挙の得票数が公職選挙法の基準に達しない場合は、供託金が没収され、公費負担を受けることもできません。

問 条例制定する目的は何か。
町村選挙で立候補しやすい環境をつくることを目的として制定する。

答 周知はいつ、どのようにするののか。
町ホームページや広報あしやで周知を行う。広報は2月1日号に掲載したい。

問 また、今後の立候補予定者のため、選挙の1年前をめどに再度広報などでお知らせしようと考えている。
また、今後の立候補予定者のため、選挙の1年前をめどに再度広報などでお知らせしようと考えている。

答 町議会議員には15万円の供託金が発生する。供託金が納付できず立候補できない人が出ると思うが、どう考えるのか。
今回の公職選挙法の改正により、立候補しやすい環境を整えた一方で供託金制度が導入された。国の選挙広報冊子では、供託金制度について「売名などの理由で無責任に立候補することがないよう慎重に決断することを期待している。」とされており、今回の導入も慎重な判断を促すため

のものだと考えている。町としては公職選挙法で定められたことなので、法に基づいて執行する。

賛成

選挙運動費用の公費負担制度とは

妹川征男議員

地方選挙の際に、町民の声を代弁し、芦屋町のために汗を流したいという志があっても選挙費用を考えたときに、立候補を断念する人がいるのではないかと推測する。

今回の条例案は、町議選や町長選の候補者の街宣車およびポスター、ビラ作成の費用を一定の金額を限度として公費で負担するものである。候補者の負担を減らし、立候補や選挙運動の機会を促すことにつながる。

また、人材の裾野を広げることが目的にしており、この議案に賛成する。

国民健康保険税条例の一部改正

令和3年1月1日より国民健康保険税条例の一部が改正されました。給与所得控除と公的年金など控除が引き下げられたことにより、不利益を生じさせないため、基礎控除額相当分の基準額が引き上げられました。

問 国民健康保険税の負担はどのように変わるのか。

答 給与所得者と年金所得者の負担増は無いと思われる。

人事

教育委員会委員に井上氏を再度任命

井上弘行氏の任期が令和3年3月31日で満了となるため、再度任命します。



たくさんあるけれど、強いて言うならば、洞山の美しさでしょう。

一言インタビュー

芦屋町のおすすめスポットはどこ？



その他

老人憩の家の指定管理を3年延長

芦屋町老人憩の家（寿楽会館・山鹿荘・鶴松荘）の指定管理者を指定します。

指定管理者

社会福祉法人 芦屋町社会福祉協議会

指定期間

令和3年4月1日から令和6年3月31日まで

問 指定期間が3年となっているが、現在計画している老人憩の家の建て替え構想は、3年先まで検討結果が出ないのか。

答 現時点で明確に答えられないが、指定管理期間中に構想が決まり、協定書の変更が必要となれば協定書の見直しを行う。



寿楽会館の玄関の様子



山鹿荘管理人の渡部さんと雨田さん

問 指定管理期間中に協定内容を見直す可能性はある場合は、事前に盛り込んでおくか。

答 協定書に入れる。

12月定例会議案の賛否一覧

○：賛成、×：反対、退：退出、除：除斥を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	内海	中西	長島	萩原	信国	本田	松岡	妹川	辻本	小田	川上	横尾			
芦屋町教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	同意
芦屋町分担金等の督促手数料及び延滞金徴収条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
芦屋町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
芦屋町議会議員及び芦屋町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
芦屋町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
指定管理者の指定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
令和2年度芦屋町一般会計補正予算（第5号）	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	—	10	1	可決
令和2年度芦屋町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
令和2年度芦屋町公共下水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決

※議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

夏井ヶ浜公園からは世界遺産の沖ノ島が見えますよ。



Y.Nさん (73歳)

歴史資料館が好きです。



S.Sくん (12歳)

11月臨時会

第4回臨時会が令和2年11月16日の1日限りの会期で開催されました。条例、契約など7議案が上程され、全ての議案が可決されました。

契約

重要文化財芦屋釜

里帰りが決定

重要文化財
あしやあられしんなりがま
芦屋霰地真形釜購入

重要文化財芦屋霰地真形釜の購入を契約しました。

契約金額

2億7500万円

納入期日

令和2年12月25日

問 運搬時の保険はどうなっているのか。

答 保険は運搬費用と合わせて町が負担する。

問 2億7500万円で購入するが、過疎債を使うと、町の負担はいくらになるのか。

答 過疎債を申請中で、満額が認められれば、1億9250万円が過疎債で町の負担は8250万円となる。



重要文化財 芦屋霰地真形釜

今後の流れ：

重要文化財芦屋霰地真形釜は今後「芦屋釜の里」に常設されます。常設にあたって、防火などの設備を強化するため、一部改修が行われます。

改修スケジュールは現在、設計事業者と協議・調整中です。

公開までもうしばらくお待ちください。



小中学校に1人1台タブレットの時代到来

芦屋町GIGAスクール用のタブレットを小中学生が1人1台利用できるよう契約しました。

契約金額

約3791万円

契約先

西日本電信電話株式会社 北九州支店

問 機種を限定したため入札者が1者になったのか。

答 結果として1者だった。機種を限定したからといってその1者に特別利益が供されるものではない。



1人1台タブレットへ
(山鹿小学校3年生授業の様子)

問 この機種を選んだ理由は何か。

答 昨年購入したタブレットにも今回と同じアプリを無料で入れることができる。遠賀町や北九州市も導入しており、普及率の高い機種と認識しているため、この機種を選んだ。

GIGAスクールとは・・・

1人1台の学習用パソコンと高速ネットワーク環境を整備する5年間の計画のことです。



条例

議員・町長等特別職・職員の期末手当削減

令和2年度の人事院勧告に伴って、芦屋町議会議員・町長・副町長・教育長・モーターボート競走事業管理者・一般職職員の期末手当を0.05月分引き下げます。

一言インタビュー

芦屋町のおすすめスポットはどこ？



はまゆう海岸の雰囲気と海の眺望でしょう。食べ処もあり、お勧めです。



T.Hさん
(59歳)

その他

コロナ対策のため 一般会計予算を専決処分

新型コロナウイルス感染症対策事業第5弾を実施するため、一般会計補正予算を専決処分しました。

※その一部を紹介しします。

◆大学生などに一律10万円給付

大学などで学ぶ学生の日常生活が大きく制限されているため、大学生など1人につき10万円を支給します。

問 5000万円の予算が超えた場合はどうするのか。

答 予備費を活用するなど、申請者全員に給付したい。

◆お米購入補助券給付

米の消費拡大や町民の家計負担軽減のため、1世帯につき2000円分のお米購入補助券を配布します。



◆プレミアム付バス乗車券等販売

大幅に減少した公共交通の利用を促進するため、プレミアム率100%のバス乗車券やタクシール乗り利用券を販売します。

問 販売方法はどのようになるのか。

答 先着順で12月15日(火) 9時から役場1階ロビーで販売し、購入者が減つてくれば環境住宅課に窓口を移す。コロナ対策として、つ

いたでの設置や人と人との距離を置
くなど、人員の配置も考えている。

問 魅力あるチケットのため、混雑したら大変だと思ふ。

高齢者にニーズがあると思ふが、ある程度優先できるような高齢者枠を考えてはどうか。

答 初めての事業であり、他の自治体も取り組んでいないが、あまり詳しい情報が入ってきていない。また、対象者を町内居住者とし、購入時に身分確認を行っている。代理人への販売は行つておらず、まとめ買いをしにくいようにしている。

11月臨時会議案の賛否一覧

○：賛成、×：反対、退：退出、除：除斥を表しています。

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	賛成	反対	審議結果
議案名 / 議員名	内海	中西	長島	萩原	信国	本田	松岡	妹川	辻本	小田	川上	横尾			
芦屋町一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	—	9	2	可決
芦屋町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
芦屋町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
芦屋町GIGAスクール用タブレット整備購入契約の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
重要文化財芦屋霞地真形釜購入契約	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	可決
専決処分事項の承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	11	0	承認
妹川議員に対する辞職勧告決議	○	○	○	○	×	○	○	除	○	○	×	—	8	2	可決

※議長には、賛否の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

たくさんの神社・仏閣があるので見て回りたいです。



K.Y.さん (47歳)

中央病院横のアッシンググラウンドが歩きやすく好きです。



K.Y.さん (78歳)

議 動

妹川議員に対する

辞職勧告決議が賛成多数で可決

9月24日(木)北九州県土整備事務所にて、妹川議員が芦屋町の自然を守る会代表として同事務所職員と芦屋海岸合同散策の打ち合わせを行っていた際、

大声を出し所長室に侵入するなどの行為を行ったとして、翌日、同事務所から議長宛に申入書が提出されました。

申入書には、「議会議員の言動としては極めて不適切であり誠に遺憾である。今後このようなことが二度と行われぬよう議員として良識のある振る舞いをしていただくよう強く申し入れる。」と記載されていました。これに対し、11月臨時会冒頭に妹川議員から発言の申し出があり、「申入書の内容には、事実と異なるものや過剰に表現されたものがあるが、今回の不適切な行為により県職員の方々にご迷惑をおかけし、大変申し訳な

くお詫びを申し上げます。」と謝罪の言葉が述べられました。

その後、辻本議員から「妹川議員に対する辞職勧告決議について」動議が出されました。

◆辞職勧告決議案の提出理由

今回の妹川議員の言動は公人である町会議員としての資質を欠いており、新聞でも報道されるなど、議会の品位と名誉を傷つけたため、辞職勧告決議を提出する。

問 本会議での謝罪を行っており、事実上の懲罰を受ける必要があるのか。

答 議会として毅然たる対応を著しく傷つけたこと、町と県との関係に大きな影響を与えたことから提出した。

反対

議員の適、不適は住民が判断すべきこと

川上誠一議員

議員の適、不適は選挙した住民が判断すべきだ。

選挙で選ばれた議員を法的根拠もなく同僚議員が勧告決議を出し議員の辞職を求めることが法治国家の議会として適当なのか考えるべきである。選挙された議員が同じく選挙された議員の適、不適を判断する権限はない。妹川議員は県土整備事務所を訪れ謝罪し、議会でも謝罪している。決議案を可決しても法的拘束力はなく、議会の権威が低下する。

また、辞職勧告は本来議会運営委員会に付託され、十分審査されるべきものである。

賛成

芦屋町議会の名誉を傷つける重大な事案

内海猛年議員

議員は、住民から選ばれた代表者として議会の構成員となり、人格・識見とも優れた代表者であること、またその身分は公務員であり、常に自分の行動に責任を持たなければならない。

妹川議員が取られた「職員の制止を振り切つての副所長室および所長室への不法侵入および職員への恫喝」は刑事事件として取り扱われてもおかしくない重大な事案である。

この言動は新聞報道されるなど、芦屋町議会の名誉を傷つけ、福岡県と芦屋町との信頼関係にも影響を及ぼす重大な行為である。



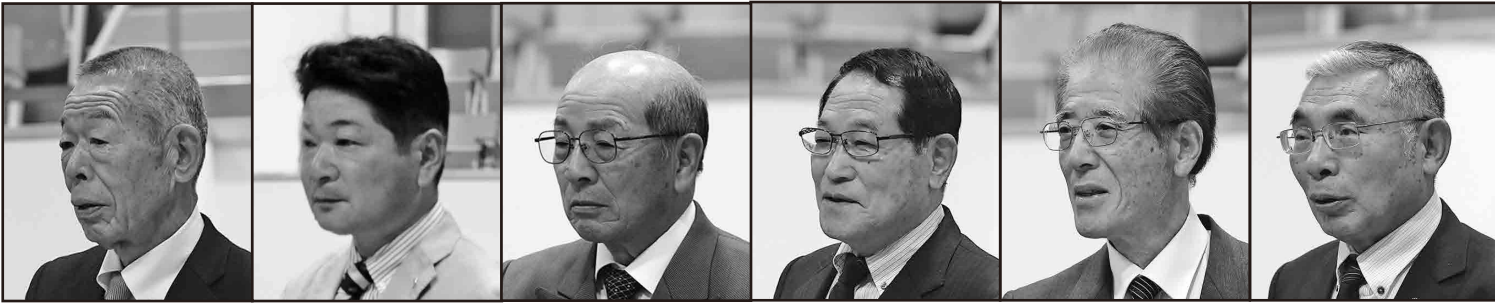
K.Mさん (8歳)

海浜公園で遊ぶのが楽しいです。

一言インタビュー

芦屋町のおすすめスポットはどこ？





一般質問

町政を問う



一般質問会議録

12月11日に6人が一般質問を行いました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などの所信を聞き、報告や説明を求め、疑問点をたずねることです。

ページ	質問議員	質問事項
12	松岡 泉	◎スクールソーシャルワーカーの活用
13	川上 誠一	◎子ども医療費助成 ◎高齢者等配食サービス事業 ◎公共交通の維持確保
14	本田 浩	◎町内の交通安全対策 ○町内巡回バス増便の効果等
15	妹川 征男	◎荒んだ芦屋海岸並びにレジャー港化 ◎脱炭素社会に向けて
16	萩原 洋子	◎子どもの見守りと居場所づくり ◎成年後見制度と死後事務委任制度
17	辻本 一夫	◎災害防止策の取組み ◎自治区の避難訓練

◎：記事掲載あり ○：記事掲載なし

議会だよりは要約しています。詳しくはホームページの会議録や録画中継でご確認ください。



子どもを取り巻く教育環境の改善を目指すSSW^{注1}の活用は

学校教育課長

教育相談体制が充実し、効果的な運用が図られている



録画中継

まつ松 おか岡 いずみ泉

SSW（スクールソーシャルワーカー）の活用

問 学校にSSWを配置するねらいは。

答 学校だけでは対応が困難な事例などに対し、社会福祉などの専門的な知識・技術を用いて、関係機関と調整・連携を図りながら、子どもを取り巻く環境を改善することである。

問 具体的な活動内容は。

答 ①問題を抱える児童・生徒が置かれた環境への働きかけ、②関係機関（児童相談所や福祉事務所、保健・医療機関など）とのネットワークの構築、連携・調整、③学校内におけるチーム体制の構築、支援、④保護者などに対する支援・相談・情報提供、⑤児童・生徒へのカウンセリング、⑥児童・生徒にカウンセリングを実施する前の情報収集・情報交換、⑦教職員などへの研修活動を行っている。

問 SSWを活用するには、能力を遺憾なく発揮できる教育相談体制などの環境整備が必要だが、その状況は。

答 平成31年4月に配置後、その目的や活用方法などの周知徹底を図った。学校とのパイプ役となる教育相談担当者を明確にしたほか、定期的な情報交換、相談しやすい雰囲気づくりにも配慮した。保護者にも案内しており、活用のための環境は整っている。

問 相談などへの対応や活動は。

答 各学校の生徒指導部会、連携生徒指導部会に参加し、担当教職員と情報の共有を図っている。不登校や虐待事案は、相談者とのコミュニケーションを大切にし、信頼関係の構築に留意している。今年度の相談件数は、保護者や教職員から約400件あった。

問 配置の増員や後継者育成の見解は。

答 国の配置基準は満たしており、増員は時期尚早と考える。SSWは特質的にも地域の実情を把握し、教職員・保護者の信頼を得ることが重要である。新たな雇用の必要が生ずる際は、町内を熟知した人材の雇用を検討する。

※注1…SSW（スクールソーシャルワーカー）社会福祉などの専門的知識や技能を持ち、福祉機関などの関係機関と連携しながら児童・生徒や保護者をサポートする社会福祉の専門職



教職員とSSWが連携している様子



録画中継

かわ 川 かみ 上 せい 誠 いち 一

町は子ども医療費を18歳まで拡充する考えはあるのか

住民課長

県に要望し、郡内の動向を見て判断する

子ども医療費助成

問 北九州市は2022年から子ども医療費の対象を18歳まで拡充すると発表した。町の今後の対応は。

答 北九州市は自己負担があるが、芦屋町は中学生まで医療費を全額無償としている。18歳まで拡充した場合、新たに年間約900万円必要となる。国の施策として統一した基準を設けることが望ましいと考えるため、県などに要望していく。また、郡内の動向を注視しながら拡充を判断していく。

高齢者等配食サービス事業

問 地域生活を支える仕組みとして高齢者配食サービスがある。しかし、親子の世帯で日中独居になる高齢者や買い物や調理ができない高齢者夫婦

世帯は対象とならない事例が出ている。対象者を広げることができないのか。

答 対象者は要綱で規定している。希望者から申請があれば保健師が訪問調査を行い、生活実態が高齢者世帯と同じで、調理ができないことが確認できれば利用対象者となる。

公共交通の維持確保

問 芦屋タウンバス、北九州市営バス、町内タクシーの利用者数や今後の見込みは。

答 今年度はどの事業者もコロナの影響で、芦屋タウンバスや北九州市営バスの利用者も前年度と比べ緊急事態宣言時は5割減、現在は3割減が続いている。タクシーも緊急事態宣言時の利用者は最大6割減となり、その後若干回復したが、厳しい経営状況だそうだ。このような状況が続けば、路線バス運行の減便、タクシー事業者の廃業など公共交通の存続自体が危うく

なると考えられる。

問 福岡市ではバス、タクシーなどの交通費を一部補助する高齢者福祉乗車券制度を行い高齢者に喜ばれている。交通の利用促進を高め公共交通の維持確保のために、この制度を導入できないのか。

答 既存の公共交通を充実させるなど、地域公共交通網形成計画に基づき交通対策を進める。



折尾駅と芦屋町を結ぶ北九州市営バス

信号機のない横断歩道の事故防止は

環境住宅課長

町の広報紙やホームページなどでドライバーの意識改革に努める



録画中継

ほん だ ひろし
本 田 浩

町内の交通安全対策

問 町内では日頃から、交通安全対策として朝、夕の見守り活動に様々な団体が参加している。お互いが思いやり、交通事故をゼロにすることが目的だと思う。町内の交通事故の現状は。

答 町の交通事故は平成30年に234件、令和元年に218件発生しており、そのうち人身事故は毎年40件程度となっている。郡内で比べると芦屋町は少ないほうであり、今年はコロナ禍での外出自粛による影響も考えられる。1月から10月までの人身事故は13件であり、前年同期の37件から約65%減と大幅な減少となっている。

問 町はどのような交通事故防止対策に取り組んでいるのか。

答 新小学1年生に黄色い帽子を配布し、通学時に着

帽してもらい、ドライバーに知らせている。高齢者への免許返納促進事業も実施しており、光る反射板を配布している。そのほかに歩行者安全のための車止めの設置や道路の区画線の引き直し、道路標識の設置など、警察や道路管理者と連携し対策を進めている。また、年2回、関係機関と協力し街頭指導やドライバーへの交通安全啓発に努めている。

問 通学路の信号機が無い横断歩道では手を挙げて渡るところを児童・生徒に浸透させていけば町の交通安全対策としてかなり効果的ではないか。

答 横断歩道のマナーアップは、広報紙やホームページなどで大きく取り上げ、ドライバーの意識改革に努めていきたい。

答 各学校で交通安全指導を行い、手を挙げて左右を確認する、意思表示をする、運

転手さんへお礼するなど、マナー指導を行っている。具体的には、ある小学校では横断するときに待っている車に一礼をすることを指導し、中学校ではそのような生徒の善行の連絡が入った時は全校集会などで伝えて行動を促している。

しかし、各学校の取り組みとされているため、今後は芦屋町全体の学校の取り組みとして進めていきたい。



区長会による青色回転灯装備車両（青パト）での町内見守り活動の様子



レジャー港化は芦屋の一丁目一番地になり得るのか

町長

歴史と伝統を守り、海と共生できるような振興策のもと進めている

お 男
お 征
い 川
か 妹

荒んだ芦屋海岸並びにレジャー港化

問

芦屋港活性化推進委員会は、砂の堆積や飛砂、砂利運搬船、砂利車両運行による安全面、景観形成に及ぼす影響を指摘している。この問題点を先送りしたまま芦屋港のレジャー港化を進めることを町民は非常に危惧している。町民の機運醸成の現況は。

答

平成29年度の推進委員会設置以降、広報での進捗状況報告や基本計画概要版の配布など周知を図ってきた。漁協に対して4度の説明会を実施してきたほか、町や国・県のホームページで会議録や関連情報も公開している。町の出前講座メニューを設けるなど住民参画の手法も採用しており、現時点で住民説明会は予定していない。

問

出前講座参加者から「防砂堤や防砂フェンス、す



芦屋港活性化基本計画に掲載されている
芦屋港活性化将来像（アイレベルイメージパース）

荒んだ海岸などの景観が悪く、少子高齢化の中で客がくるのか。」「絵に描いた餅ではないか。」「と。海岸散策の参加者は「自然豊かな海を自慢していたが、今では広大な砂浜と化し、海水浴場の面影がない。子どもに申し訳ない。」と嘆いていた。町長は「海の魅力を生かしたまちづくりは芦屋の一丁目一番地、不転の覚悟でレジャー港化を実現したい。」と表明。町長が言う海と実際の海には格差があり、これを深刻に受

け止めるべきではないか。芦屋の一丁目一番地になり得るのか。

答

先人たちが努力をして、松を植樹し、もう1つ芦屋の産業港という形でできた。小・中学校の校歌には「遠賀川」、「海」、「松」の3つが入っており、芦屋の子どもたちはそれを歌い続けてきた。レジャー港化は歴史と伝統を守り、海と共生できるような振興策のもと進めている。

脱炭素社会に向けて

問

深刻な地球温暖化に対し、政府は2050年までに温室効果ガス排出実質ゼロを目指す方針である。温暖化は世界各国、全自治体、国民が取り組まなければならない。芦屋町でも「温室効果ガス排出実質ゼロ及び気候非常事態宣言」に向けて検討する必要があるのでは。

答

町として調査・研究していく。また、広報紙などで啓発をしていく。

子どもの居場所、見守りを強化する考えは

健康・こども課長

学習支援の場の設置を検討し、子どもの居場所づくりにも努める



録画中継

はぎわらひろこ
萩原洋子



元気に遊ぶ子どもたち（山鹿小学校昼休み）

子どもの見守りと居場所づくり

問 郡内3町で子ども食堂が開設され、町でも子ども

答 令和元年度末は38人23世帯、令和2年11月末現在41人26世帯である。乳幼児の家庭訪問や近隣からの通報、学校・保育所からの連絡などで担当職員が協議し、該当するかどうか決めている。

問 コロナ禍でのアンケート調査などは行ったのか。

答 寄せられた相談などに新型コロナウイルス感染症拡大に伴うものはなかったため、行っていない。

問 見守り支援体制は。

答 児童相談所など14の関係機関と連携し、ケース会議などで支援対策を協議している。

問 子ども家庭総合支援拠点の設置はいつ頃か。

答 2022年度までに設置したいと考えている。

問 子どもの居場所づくり、見守り事業を行う考えは。

答 貧困対策で学習支援の場の設置を検討し、子どもの居場所づくりにも努める。

成年後見制度と死後事務委任制度

問 成年後見制度の内容と相談窓口や周知の方法は。

答 認知症などで判断能力が十分でない人の権利・利益を保護するための制度で北九州成年後見センター「みると」に業務委託する。広報などで周知する。

問 本人による申し立てができない人や経済的理由で申し立てができない人への支援は。

答 町長による申し立てができ、町が助成金も支給できる。

問 本人が亡くなった後に後見人が出来ることは。

答 葬儀や生前の医療費などの支払いができる。

問 葬儀や自宅の片づけなどは誰がするのか。水巻の後見センターは死後事務を行っている法人を紹介している。町はどう考えるのか。

答 今後、民事の領域になる相談などの情報を入手し、提供していきたい。



録画中継

山鹿地区の雨水排水・浸水箇所 の調査結果はどうだったか

都市整備課長

唐戸の排水機場ポンプ処理能力と 水路の断面が不足していた

お 夫 一 本 辻

災害防止策の取組み

問 大雨時に山鹿地区の道路などが冠水状態になるが、

その原因は何か。また、唐戸の排水機場ポンプ処理能力を調査したと思うが、その結果は。

答 冠水の原因は唐戸の排水機場ポンプ処理能力と水路断面の不足であった。また、調査の結果、同処理能力は現状毎秒5トンに対し、毎秒14トンが必要だと判明した。

問 現状の約3倍の排水能力があれば、花美坂・汐入川などからの雨水排水の問題は解消される。町は国交省に排水ポンプ能力の増強を要望しているが、山鹿地区の農事組合からも同様の要望をされており、国との調整は綿密に行うべきだ。そこで、排水ポンプ交換実現の可能性を問う。

答 ポンプの排水能力増強を要望しているが、国の採

択基準から、「実現困難な状況が想定される。」と回答があった。

問 雨水排水・浸水対策は地域の人の願いでもあるので英知を出して対応するべきだ。

答 線状降水帯による災害発生を想定した国の基準があるが、町としては継続して国交省への陳情を行っていく。議会の力も貸してもらいたい。



平成29年7月の豪雨で浸水した山鹿地区

自治区の避難対策

問 11月28日に小・中学生や町民を対象とした避難訓練が

開催された。今後は自治区による避難訓練が重要だと思うが、各区の実施状況はどうか。

答 避難訓練の実施は3区、出前講座は4区、区長会での講話が1回である。

問 自治区任せでは区長も動きにくい。新しく配置した危機管理専門官と区役員2、3人と膝を交えて話し合うべき

である。行政が訓練計画を立て、被害を受けやすい自治区をリードしていくべきではないか。

答 浸水や津波など地域によって被害が異なるため、自治区ごとに災害に適した訓練が必要だ。現状は区内で中心的な人材が不足しており、防災士の養成も行うが、危機管理専門官を雇用しているので、自治区から要望があれば支援していく。



11月にめでたくご結婚された、北陽一さん（芦屋町出身）と千恵さん（八幡西区出身）ご夫妻。芦屋町で新生活をスタートさせました。

芦屋で暮らす!!!



二人の馴れ初めを教えてください。

一昨年、共通の知人の紹介で芦屋町の飲食店で出会いました。実は同じ

高校の一学年違いでしたが、お互いの存在は全く知りませんでした。笑

千恵さんにお聞きします。芦屋町の印象はどつですか？

家族で隣の八幡西区に住んでいました。小さい頃から海やプール、花火大会に来ていたので自然豊かでイベントの多い町だなという印象です。また高校時代からの親友も住んでいたのでもともと遊びに来ていました。駅まで遠いかなと思っていましたが、住んでみたら遠賀川駅までバスで15分なので、不便に感じたことはありません。コロナ禍での芦屋町の対応の速さと手厚さに、驚きとともに大変感謝しています。

何か町の制度で利用しているものはありますか？

芦屋町独自の新婚世帯住宅家賃補助金を申請しました。その制度で

いただいた商品券を利用して、コロナが落ち着いたら、大好きな芦屋町の魚介類を堪能したいです。

芦屋町出身の陽一さんの町の印象は？

芦屋町で新居を探しているときに見に行った物件が、数日後には埋まってしまうのを見て、芦屋町で家を探されている方も多いんだなと思いました。それと、昔から感じていたのですが、

本当に住みやすい町だなと思います。子ども達は元気に挨拶してくれます。

ご高齢の方もとてもパワフル！玄関先に突然新鮮なキャベツが置いてあったりと、日々皆さんの温かみを感じています！

こんな素敵な町なので、もっと多くの方が芦屋町に住むきっかけとなるような取り組みができればなと感じています。



地元の岡湊神社にて

議会を傍聴してみませんか？

次回の定例会は3月4日開会予定

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。また、本会議は役場1階ロビーでライブ中継をしています。

※日程は変更になる場合があります。傍聴を希望する場合は議会事務局にお問い合わせください。(TEL 223-3579)

※新型コロナウイルス感染症の今後の状況によっては、傍聴をお断りする可能性がありますので、ご了承ください。

議会録画中継配信中

詳しくは、芦屋町ホームページをご覧ください。

なお、配信は本会議終了から7日後（休日のぞく）になります。



録画中継ページ



いまだに収束しきれない新型コロナウイルス感染症に悩まされ、人命・経済など様々なことに不安を感じながらの生活が続いています。

また、怖いのは感染症だけではなくありません。温暖化が原因とも言われている災害による多大なる被害が年々増加しています。

海に面している芦屋町では地震による津波を想定し、遠賀川の氾濫や低地区の浸水などが考えられます。そのため、芦屋町では令和2年11月28日に地震・津波避難訓練を実施しました。

避難訓練には議員も参加し、私は消防2分団員として町民の生命を守るよう避難訓練を行いました。

コロナが収束するともうに災害に強い芦屋町となり、一日も早く安心した生活に戻れることを願います。

中西 智昭

【発行責任者】

議長 横尾 武志

【議会広報常任委員会】

委員長 川上 誠一

副委員長 長島 毅

委員 本田 浩

委員 信国 浩

委員 萩原 洋子

委員 中西 智昭